

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象・定員 料 料金 持 持ち物
申 申し込み 問 問い合わせ・申込先 F ファックス E メール

第56回 弘前市民文化祭 総合プログラム表紙デザイン募集

募集作品 応募者本人が創作した未発表のもの

対市民

作品の規格 A3判(縦297mm×横420mm)／右半分がプログラムの表紙、左半分が裏表紙になることを想定する。表現材料・方法は自由ですが、裏写りしないものを使用し、蛍光ペン・色鉛筆の使用は避けること。タイトル文字などは不要。ただし文字が入ることを想定する。



申窓口、郵送 (作品の裏面に提出日現在の住所、氏名、年齢、職業〈または学校名と学年〉、電話番号を明記)／7月19日(土・午後5時必着)

審査と発表 最優秀作品1点と優秀・佳作作品を数点選考し、応募者全員に結果を通知。入賞者は弘前市民文化祭の開会式で表彰します。

賞品 入賞者には賞状・トロフィー・副賞を贈呈し、応募者全員に記念品を贈呈します。

その他 応募作品は原則として返却しません／作品の著作権は主催者のものとします／最優秀作品は弘前市民文化祭総合プログラムの表紙として製作され、市内の関係機関・施設・各団体などに配布されます。

問弘前市民文化祭実行委員会事務局 (弘前市社会教育協議会内、〒036-8356、下白銀町19の4、弘前文化センター1階、☎26-6168、E h.syakyokyo@sunny.ocn.ne.jp、(火)・(日)・(祝)を除く、午前9時～午後5時)

弘前地区環境整備センターの教室

プロが教えるかんたん楽しい夏のエコクッキング教室

時 7月5日(土)、午前9時30分～正午

内 春巻きカナッペ、エビとブロッコリーのかんたんドリア、海藻とカリカリジャコのサラダ、オレンジゼリー

対 小学生以上＝10人

※保護者同伴の場合、2人1組で1食分を調理します。

持 米0.5合、大皿1枚(直径25cm程度)、ふきん、エプロン、三角巾、マグカップ、箸、スプーン



りんごの葉の草木染めとこぎん刺し体験教室

内・時 ①草木染め…7月19日(土)、午前9時30分～11時30分／②こぎん刺し…7月26日(土)、午前9時30分～正午

※①・②で1セットの教室

対 ①・②の両日参加できる小学校5年校以上＝15人
持 ①ゴム手袋、エプロン(汚れてもよいもの)／②染めた糸

玉ねぎの皮の草木染め体験教室

時 7月12日(土)、午前9時30分～11時30分

対 小学生以上＝10人

持 厚手のゴム手袋、エプロン

※作業しやすく、汚れてもよい服装で参加を。

～共通事項～

申 電話、Eメール(教室名、氏名〈ふりがな〉、住所、年齢、電話番号を明記)／6月20日(金)まで

※小学生は保護者同伴／応募1回につき2人まで応募可／応募多数の場合は抽選で決定し、6月27日(金)までに応募者全員に結果を通知します。

問 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井、☎36-3388、E plaza-ebarahirosaki@ebara.com、午前9時～午後4時、(月)〈祝の場合は翌日〉は休み)

弘南鉄道大鰐線 アンブレラトレインを運行

弘南鉄道大鰐線では、梅雨の時期でも乗車が楽しめるよう、厚紙で制作したミニチュア傘を車両内の天井に設置したアンブレラトレインを運行します。車内には色とりどりの傘が飾られ、まるでアンブレラスカイを見ているような雰囲気を楽しめます。

問 弘南鉄道営業課(☎44-3136)



安全・生活環境・防災

井戸水等の使用状況調査にご協力を

市内で水道水以外を利用し、かつ下水道へ汚水を流している場合は、その使用状況(使用人数・使用箇所)について申告が必要です。

使用状況に変更があった場合も、その都度忘れずに申告してください。調査書類が届いた際は、ご協力をお願いします。

問 上下水道部お客さまセンター(☎55-6868)

漏水調査にご協力を

上下水道部では、12月末までの間、市内全域を対象にした漏水調査を行います。

身分証明書および腕章などを携行した委託業者や市職員が、各家庭の敷地内に取り付けられているメーターや止水栓から漏水音を聴く調査を行うため、敷地内へ立ち入ることがあります。ご協力をお願いします。

時 日中…午前8時30分～午後5時／夜間…午後9時～午前6時

問 上下水道部上水道施設課(☎88-8929)

6月は土砂災害防止月間です

土砂災害から身を守るために、日頃の備えと早めの避難が必要です。土砂災害は、台風などの大雨の時期に特に多く発生します。身の危険や周囲に異変を感じたら、直ちに避難しましょう。

土砂災害警戒情報や土砂災害警戒区域等マップなど、土砂災害に関する情報は、県庁ホームページ「防災情報(砂防)」で確認できます。

問 県土整備部河川砂防課砂防グループ(☎017-734-9670)



災害が起きる前に何をしたらよいの？

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風などによる自然災害が発生しやすい季節です。自宅や職場・学校等の安全性や、災害発生時の避難の必要性など、災害リスクを次の方法で確認することができます。

「弘前市防災マップ」で

住んでいる地域の災害リスクを確認しよう

弘前市防災マップには、河川が氾濫したときに浸水が想定される区域や、土砂災害の危険性がある区域が掲載されているほか、岩木山で噴火が発生した場合の影響、災害種別ごとの避難所などが掲載されています。

災害はいつ発生するかわかりません。日頃から必ず確認しておきましょう。

弘前市防災マップは、市役所1階総合案内、防災課、岩木・相馬総合支所、市民課各分室で配布のほか、市ホームページにも掲載しています。



避難とは何か確認しよう

避難とは「難」を「避」けることであり、学校や公民館といった避難所への移動だけが避難というわけではありません。災害リスクのない親戚や知人宅への避難も検討しておきましょう。

また、いざという時に、どの道を通ってどこに避難すれば安全なのか、家庭で話し合っておきましょう。

防災用品を用意しよう

各家庭で、ライフラインが復旧する目安の1週間分の防災用品を用意しましょう。

○飲料水…1人1日3リットルが目安

○米や缶詰などの非常食、カセットコンロ・燃料、生活用水や洗面用具、調理器具など

救急医療品など、ほかに必要な用品は何か、各家庭で話し合っておきましょう。

問 防災課(市役所3階、☎40-7100)



自然災害に備えて森林保険に加入しましょう

所有する森林が自然災害により被災した際に、その損害を補償する森林保険を知っていますか。山火事や台風、集中豪雨はもちろん、大雪や凍害による森林の損害も補償します。



気候変動の影響により激甚化する自然災害に備えて、森林保険への加入をご検討ください。

問 弘前地方森林組合(☎28-3305)

／森林保険センター(☎044-382-3523)／農村整備課林務係(☎40-2015)



ゼロカーボン ひろさきチャレンジ!!



「ゼロカーボンシティひろさき」の実現に向けて、できることから一緒にチャレンジしてみましょう！
今号のテーマは節水です。

問 環境課ゼロカーボンシティ推進係(☎32-1969)



今月のテーマ

住

節水

□節水型シャワーヘッドに交換する

→水道光熱費の節約に

□キッチンの蛇口に節水

アダプターを装着する



□節水洗濯機(ドラム式洗濯機)や節水型

トイレを導入する →水道代の節約に



CO₂削減量

23.8kg -CO₂/世帯

杉の本約2.7本分が
1年間に取込む量に相当

節約額

約1万5,600円/年

